「昆布の魅力を取り巻く環境を学びながら　つながりのある学習を目指す」

【【ねらい】

昨年度の経験から、昆布学習を通して「海に親しむ」「海を知る」を目的とし、今年度は実体験につなげていく。
また、海を知ることから、羅臼の海にはおいしい魚が３００種類もいるが漁港にゴミがあることから清掃活動にも取り組んでいこうと計画した。
小学校との交流を通し経験を実体験へつなげ、小学校以降への学びや知床学につながるようにしていく。
※今年度は計画していた園外活動が熊出没により自粛したこともあり、小学校との交流から学ぶことがたくさんあった。

○時期　　５月～２月

	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月
体験的な活動	【2 年生の稚魚放流報会】 ○羅臼の海で獲れる魚に興味関心をもつ。 ・興味や関心をもち、いろいろな気付きや発見を喜ぶ。 【熊学習】 ○自然の生き物について興味や関心をもつ。 ・身近に生息する熊について学ぶ。		【海で遊ぼう】 ○石原を歩いたり、海遊びを楽しむ。 ・身近にある自然物を使って工夫して遊ぶ。【ルサ・フィールドハウス見学】 【市場見学】 ○地元で獲れた魚の名前や水産業について知る。 思ったこと、感じたことを自分なりの言葉で表現し、わからないことを尋ねたりする。 ・自分の住んでいる町を好きになる。 【食育　流しそうめん】 ○季節感を味わいながら食べる。 ・めんつゆに昆布の粉末を入れ昆布の風味を楽しむ。			【更生保護女性会との交流】 ○郷土料理の味に親しみをもつ。 ・市場見学や稚魚放流で見た魚が同じものであることを知り、興味をもつ。 【クリーン作戦】 ○自分たちで生活の場を整えていく。 ・地域の環境を整えていくことに興味をもつ。 【津波授業参加】 ○津波が起きる仕組みを知り、海の違う一面に興味をもつ。 ・実験を通して、海は時には怖いものであることを知り、自分の身を守る大切さを実感する。 【昆布を知ろう】① ○昆布が商品になる過程をしり、昆布に興味をもつ。 ・いろいろな人に親しみをもつ。		【昆布を知ろう】② ○5 年生が学んできた昆布学習に興味をもつ ・興味関心をもちながら、昆布について知識を高めていく。 ※当初は春に 6 年生から昨年度の取り組みを聞き、自分達の実体験につなげようと計画していたが内容を変更。		

クマ学習（年長組）

令和元年７月４日（木）

ねらい

・羅臼の自然や生き物に興味をもつ。

・クマと共存する上で、クマの生態について学び自分の身を守る手段を知る。

日時

令和元年７月１２日（金）　１０：３０　～　１１：３０

日程

９：３０	お片づけ
１０：００	朝の会、事前指導など
１０：３０	クマ学習 ・クマについてお話 財団の方が用意した物を見学

※今年度、クマが出没していることで、逃げ方なども１つの情報として入れる。

【反省】

・財団の方の話を聞いて、質問することができた。

・剥製を見て、実際の大きさを感じたり怖いという恐怖心よりは「友だちになった」と喜ぶ姿があった。

更生保護女性会との交流計画書

ねらい：・更生保護女性会の方々との交流を通して、年長者に親しみを持つとともに、人との関わり方（あいさつ、話し方、お礼等）を知る。
・いろいろな職業、仕事があることを知るとともに、仕事の内容を知る。
・市場見学を振り返り、地元の海で獲れる魚に関心を持ったり、旬の魚を美味しく食する。

日　時：令和元年１０月７日（月）　９:30~12:30　（雨天時も同様）
内　容

9:30	更女：調理室で野菜切り
9:50	遊戯室集合（更女の方はステージ前の椅子に座る）
10:00 （遊戯室）	集会（全園集会並び） ・園長先生あいさつ ・代表者あいさつ　（年長児） ・更女の方に質問 ・月の歌「たきび」を一緒に歌う（P 戸田 T） ・更女の方の読み聞かせ（大型絵本）
10:30　（園庭） 火起こし９：３０頃 雨天時：室内	更　女・・魚を裁く 園　児・・見学 （年長組・・野菜を調理室から運ぶ） ※寒ければジャンバー着用
11:20　（園庭）	昼食準備
11:30　（園庭）	昼食（ピクニックシートで一緒に食べる） ※ 荒天時はゆうぎ室
12:15	閉会のあいさつ（年長のみ）園庭または遊戯室 その後、更女解散

反省
・１３名、更女来園。（パイプ椅子用意）
・鮭、今年度は５本。焼き台３台、鉄板６枚（４枚→開き、２枚→半身）
火を起こしたら、炭は広げる。（焼き台の中の網は中間に入れる）
・魚を裁く時は３学年別れて見学。部位を教えてもらうことで、人間と魚の違いを感じられた。
年長児のみ、裁く前の魚１匹を触らせてもらうとさらに魚に興味がもてると思う。

ビジターセンター施設見学

令和２年２月

〇日時：令和２年２月２８日（金）　　９：５５～１１：３０
〇場所：ビジターセンター
〇対象：全園児
〇ねらい：知床の自然などに興味、関心が持てるようにする。
　　話を聞く態度、挨拶やお礼などを意識してできるようにする。（公共施設マナーも守る）

〇日程

<table>
<tr><th></th><th>年長・年中</th><th>年少</th></tr>
<tr><td>９：３０</td><td>片付け・排泄・手洗い</td><td>片付け・排泄・手洗い</td></tr>
<tr><td>９：５５</td><td>バスで出発</td><td>９：５５　　クラス活動</td></tr>
<tr><td>１０：０５</td><td>ビジターセンター到着</td><td>１０：２０～幼稚園出発</td></tr>
<tr><td rowspan="2">１０：１０

１０：４０</td><td rowspan="2">（年長）
・金澤主幹による展示物の説明を聞きながら見学。見学後に外遊び。
（年中）
・知床の映像を見る。「約２５分」
・年中組は映像を見た後、展示物の見学へ</td><td>１０：３０ビジター到着
センター内見学
その後、外遊びへ</td></tr>
<tr><td></td></tr>
<tr><td>１１：３０</td><td colspan="2">幼稚園到着</td></tr>
</table>

※今年度はコロナ感染症予防対策の為、臨時休業となり実施できなかった。
　昨年度の反省より
- 知床の映像では、動植物を大きな画面で見ることで、普段見てはいても迫力のある動きに驚く幼児が多かった。
- 館内の展示物に興味関心をもち、触れながら見学を楽しんだ。また、金澤主幹に疑問に思ったことをすぐ質問して聞くことができていた。
- 雪遊びで戸外に出た時、鳴いている鳥の声やオジロワシ、オオワシの区別を教えてもらったことで、すぐに見分けることができるようになった。

海で遊ぼう計画書

令和元年６月２８日（金）

ねらい

・海に入ったり、浜を歩いたり友達と海遊びを楽しむ。

日時

・令和元年７月２２日（月）　９：３０～１２：３０

場所

・ルサ・フィールドハウス付近の海岸

日程

９：３０	幼稚園出発
１０：００	ルサフィールドハウス付近の海岸到着・海遊びを楽しむ
１１：１５	お弁当準備
１１：３０	お弁当
１２：００	ルサフィールドハウス出発

【反省】

・クマ出没により、海遊びは中止。

・「キツネの毛がどうして、変わるのか？」昆布の育ちとウニについて「山から流れる水がどうしておいしい昆布になるのか？」「羅臼の昆布は栄養があって羅臼にしか育たない」ことを知り、興味をもって聞いていた。

・昆布に穴があいているのは、ウニが食べていることを知り、驚く様子があった。

昆布の魅力を取り巻く環境を学びながら

つながりのある学習を目指す

羅臼町立羅臼幼稚園

知床学

・知床について学ぶ

海を知りたくなる

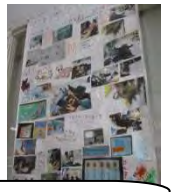
海との共生

・環境

クマは恐いものではないよ～

クマと**お友だち**になちゃった

クマ学習



年少・中さんに教えよう！！

＊羅臼昆布は世界的にも有名。

＊３００種類のおいしい魚がいる。

市場見学

海上保安庁との交流

海もいきてるんだね！！

海を知るって、大切だよね！

生き物について考えよう！

ゴミを捨ててはいけないことを
わかっていないとダメだよね。

更生保護女性会との交流

津波授業参加

津波がきたら・・・幼稚園が沈んじゃう・・・

稚魚放流報告会

これがチャンチャン焼きの魚～？

自分たちが今、できることは・・・

３年かけて、自分の生まれた海に
戻ってくるんだ～。

どうして、生まれた海がわかるの？

環境の持続性

昨年度の経験

昆布の作業工程を体験！！

漁師さんが減っています！！

羅臼昆布は羅臼にしかないよ

昆布学習報告会

その後の話し合いで・・・

・羅臼昆布は羅臼にしかない。

・山や海を大切にきれいにすると、おいしい昆布ができる。

・漁師さんが減っている

→「自分たち全員が、漁師になろう！！」

「えっ！海に落ちちゃうかも・・・」

「怖い！！」「きっと、できる！」

きれいな海を永遠に。

自分たちができること・・・

「ゴミを捨てないこと」

「羅臼をきれいにする」

「年中さんにも教えて、今は雪が多いからきっと、年長さんになったらみんなできれいにしてくれるかも・・・」

「教えたいな～」

＜成果＞

○自分たちが今、できることを考えることができた。

○羅臼町のきれいな海（環境）を大切にしていくことを再確認できた。

○有名な羅臼昆布をとる漁師が減少している現状に、自分たちも昆布漁師になろうという意識が強まった。

○クマ学習で学んだことを身近に感じることができた。

今後も・・・

地域、保護者、園をつなぎ、園児がこの先も地域の中でいろいろな体験をしながら成長していくことができるよう連携を図っていきたいと考える。また、体験を通して心を動かし、自らの気付き

市場見学　計画書

令和元年６月２８日（金）

ねらい

・地元で獲れる魚についたり、水産業のことを知る。

・保護者や地元の人の仕事について知る。

日時

令和元年７月８日（月）

日程

８：５０　園出発

９：３０　市場内見学

・せりの様子見学（せり開始９時半～）

・市場の方のお話

１０：３０　市場出発
海鮮工房見学へ

【反省】

・「イカはどこから墨を出すのですか？」「せりでは、何って言ってるのですか？」など、疑問に思ったことを聞くことができた。

・市場で見た魚が実際に売られるところを見ることができ、獲れた→せり→販売へのつながりをみることができた。

海洋教育の主な年間行事計画

期	月	主な行事		主な指導計画	
		行事名	内容	ねらい	内容
1	6	稚魚放流報告会	◆羅小２年生の生活科授業から稚魚放流の話を聞き、興味をもつ。（４．５歳児）	☆羅臼の海で獲れる魚について興味関心をもつ。	★身近にある自然に興味や関心をもち、いろいろな気付きや発見を喜ぶ。
	7	市場見学	◆市場のせり見学を通し羅臼で獲れる魚について知り、興味関心をもつ。また魚が商品になるまでの過程を海鮮工房へ出掛け、羅臼の魚は高級品であることを知る。（４、５歳児）	☆地元で獲れた魚の名前や水産業について知る。 ☆保護者や地元の人の仕事について知る。	★思ったこと、感じたことを自分なりの言葉で表現し、わからないことを尋ねたりする。 ★自分の住んでいる羅臼を好きになる。
	7	海で遊ぼう	◆全園児と教師でバスに乗り出掛け、地域環境に触れる。 クマ出没でルサフィールドハウス見学へ	☆地域の海に入ったり石原を歩いたり、友達と一緒に海遊びを楽しむ。	☆事前に触れながら興味や関心をもち、不思議さなどに気づいたり、取り入れて遊ぶ。 ☆身近にある自然物を使って、工夫して遊ぶ。
	7	昆布を知ろう	◆羅小６年生の総合的な学習を通して昆布について教えてもらう。（５歳児） 日程が合わず、実施できなかった。	☆市場見学からのつながりで羅臼の海で獲れる海産物に興味をもつ。	★身近な動植物に興味や関心をもつ。 ★友達同士で表現することを楽しむ。
	7	昆布フェスタ	◆全園児で「羅臼町活性化ワーキンググループ」に出掛け、昆布が製品になるまでの工程を体験し、興味をもつ。 日程が合わず、実施できなかった。	☆地元の海でとれる昆布が加工され商品になっていく過程を知り、昆布漁に興味がもてるようにする。	★様々な活動の中で、いろいろな人に親しみをもったり、楽しんで取り組む。 ★様々な出来事の中で感動したことを伝え合う楽しさを味わう。
2	8	食育 流しそうめん	◆全園児で、いつも食べているそうめんを、夏ならではの食べ方で食べる楽しみを味わう。	☆季節感を味わいながら友達と食べることを楽しむ。	★身近な物に興味や関心をもって関わり、友達と一緒に考えたり工夫して遊ぶ。 ★めんつゆに昆布の粉末を入れながら風味を楽しむ。
	8	ルサ・フィールドハウス見学	◆全園児と教師でバスに乗り出掛け、地域環境に触れたり展示物から羅臼の動物に興味関心をもつ。	☆自然や生き物について興味や関心をもつ。	★施設の見学や周辺の自然と関わって遊ぶ。 ★経験したこと、感じたこと、想像したことを言葉で伝え合う。

	8	クリーン作戦	◆散歩活動や園外保育を通して、地域の環境を整えることに興味をもつ。	☆身近な自然に興味をもち、自分から関わっていく。 ☆自分たちで生活の場を整えていく。	★健康で安全な生活を送るために、必要な決まりや約束を守る。
	8	昆布番屋見学	◆昆布番屋に出掛け、昆布を竿でとったり、巻いたり、削ったりしながら、昆布に興味がもてるようにする。 園外保育自粛の為、実施できなかった。	☆羅臼の海の素晴らしさを感じ、地域の産業や自然について学ぶ。 ☆昆布が地元の（ブランド品）であることを知り、いろいろな用途で昆布が使われることを理解できるようにする。	★地域の人と親しみ関わりを深め、友達と一緒に活動することを楽しむ。 ★経験したこと、感じたこと、想像したことを言葉で伝え合う。
	9	津波授業見学	◆教育大生による授業を通して津波の知識を知る。	☆実験を通して、津波が起こる仕組みを知り、海の違う一面に興味や関心をもつ。	★身近な海が時には怖いものであることを見学を通して知る。 ★模型を使っての実験を通して、自分の身を守る大切さを実感する。
	10	更正保護女性会との交流	◆更正保護女性会の仕事内容を知ったり、地元で獲れた魚を裁くところを見学し年長児が一緒にチャンチャン焼きを作る。	☆交流を通して、年長者に親しみをもつとともに、人との関わり方（挨拶、話し方、お礼等）を知る。 ☆いろいろな職業があることを知るとともに仕事の内容を知る。	★身近な人と親しみ関わりを深め、友達と一緒に活動する楽しさを味わう。 ★市場見学を振り返り、地元の海で獲れる魚に興味や関心をもち、郷土料理の味に親しみをもつ。
	10	昆布を使ったお菓子作り	◆地域、保護者の方と食育活動を通して、昆布を味わう。	☆食育活動を通して、昆布のいろいろな利用方を知る。	★いろいろな体験を通して、イメージや言葉を豊かにする。
	11	味噌汁を作ろう	◆園児と職員で味噌作りを行い、全園児で味噌汁を味わう。	☆大豆から味噌ができることを知るとともに、昆布がダシとしても使われることを知る。	★友達や教師と食べることを楽しむ。

春を探そう計画書（年長組）

Ｈ３１年4月２５日（木）

ねらい

・春の草花を見たり触れたりしながら変化を感じる。
・地域に咲く草花の名前を知る。

日時

平成３１年　５月　１７日（金）

日程

９：３０　準備（排泄・園児服・ジャンバー・クラス帽子）

９：５０　園出発

１０：００　ビジターセンター玄関前に到着
・金澤さんに説明してもらいながら探索

１１：３０　ビジターセンター出発

<反省>
・「知りたい」「調べたいことがある」と目的をもって参加する幼児が多かった。
・前日に園周辺で見つけておたまじゃくしについて、詳しく知りたい、仲間を増やしたい等と生息場所や飼育の仕方を尋ねる姿があった。

【ヨモギのホットケーキ・ふきの油炒め】
身近にある季節(春)の植物、山菜を使った料理を食べることで、自然への興味・関心を高める。

羅臼小学校　６年生交流（津波授業）

令和元年９月９日（月）

１　日　時　　令和元年９月１１日（水）

２　ねらい　　防災についての話を真剣に聞き、津波の怖さを知り，非難の仕方を知る。

３　てだて　　・場や状況が変わって戸惑う幼児へ寄り添う。

４　内　容　　対象児：５歳児（すみれ組）　　引率教師：（藤本、白濱Ｔ、官代Ｔ、田中Ｔ）

５　日　程

９：２０　　片付け、マラソン練習

　　クラス活動（朝の会）、排泄、水分補給

１０：１０　　幼稚園　出発

１０：１０　　小学校　到着

　　６年生教室へ移動

１１：１０　　津波授業　開始（４時間目）

　　授業終了　幼稚園へ給食

（４５分間の授業を最後まで参加は難しいので、時間配分を行う）

【反省】

・幼児向けに説明してくれ、とてもわかりやすかった。

・模型を使ったことで、実際にイメージがしやすく、時には海は怖いものであることを実感した。

羅臼小学校　クリーン作戦（清掃活動）計画

令和元年９月９日（月）

１　日　時　　令和元年９月１２日（木）

２　ねらい　　小学生の清掃を真剣に見学し、クリーン作戦の意味を知り清掃への意欲を高める。
自分達の住んでいる場所を綺麗にする大切さを学ぶ。

３　てだて　　・場や状況が変わって戸惑う幼児へ寄り添う。
・自分達の清掃活動に繋がるような見学をしていく。

４　内　容　　対象児：５歳児（すみれ組）、引率教師：（藤本、白濱Ｔ、官代Ｔ、田中Ｔ）

５　日　程

９：２０　　片付け（年長組のみ）

クラス活動（朝の会）、排泄、水分補給

１０：１０　　幼稚園　出発

１０：２０　　小学校　到着

１０：３０　　クリーン作戦見学、参加開始

１１：１５　　授業終了
（４５分間の授業を最後まで参加は難しいので、時間配分を行う）

【反省】

・小学生が進んで幼児にかかわってくれ、清掃活動を一緒に行うことができて良かった。

・細かいところまで気付いて小学生が、いろいろ教えてくれ幼児によい刺激となった。

羅臼小学校　２年生交流計画書

（海洋教育授業見学）

Ｒ１．６．２７（木）

《ねらい》全体　・・・２年生の海洋教育「鮭の稚魚放流授業」の報告会に真剣に参加する。

《内容》羅臼小学校を訪問し、２年生の海洋教育「鮭の稚魚放流授業」の報告会に参加する。

《日程》

日程：令和元年７月３日（水）　　雨天延期（学校と朝確認する）
時間：１０：００～１０：１５まで（中休み時間）
場所：羅臼小学校２年生教室

《参加者》年中児（ひまわり組　２３名）
年長児（すみれ組　１２名）　　**《引率者》**堂佛、中西、藤本、澤田、田中

【反省】

・２年生の鮭の稚魚放流日記が園児に広がりを見せていてよかった。
・日記を見て実際に「ひらがなはこうやって書くんだね」と聞く５歳児がいて、２年生が優しく対応してくれていて小学校への憧れにもつながった。
・教師の質問から園児にも広がりが見られ、好い活動で良かった。
・２年生が日記だけではなく、黒板の写真を丁寧に説明してくれたり対応してくれ報告がよかった。真剣に聞く４，５歳児が見られた。
・教室環境がよく、園児も時間を忘れ活動に参加できていた。
・放流の様子がわかる写真を事前に掲示してあり、２年生と担任の先生の配慮の深さを感じた。

羅臼小学校５年生との交流「総合的な学習」

令和２年１月１５日（水）
羅臼幼稚園　５歳児担任

１．ねらい：５年生と楽しく触れ合い，小学生に憧れをもつ。（３，４歳児）
５年生の発表を真剣に聞き，自分達が出来ることを考え今後の活動や生活に意識をもつ。

２．日時：**令和２年２月５日（水）２，３時間目　　＊予備日　２月１２日（水）**

３．場所：羅臼幼稚園　遊戯室

４．内容：５年生が「総合的な学習」での学びから、羅臼町の昆布漁業について「羅臼の昆布を守るために何が必要か、どうしたらよいか、園児にできることは何か…」を伝え交流する。

３，４，５歳児との交流を通し、集団ゲームを教えてくれ一緒に交流する。

５．てだて：小学生に親しみをもち、楽しく交流できるように雰囲気作りや言葉がけに配慮する。
場に応じた態度や言葉遣いで交流に参加出来るように、事前確認や個別に対応する。
海洋教育としても今後の活動に取り組めるように考えていく。

６．参加者：５年生（２４名）、園児（３歳児１９名、４歳児２３名、５歳児１２名　計５４名）

７．引率教師：５年生担任（伊澤教師）、幼稚園教師（１１名）

８．時程：

９：１０	５年生小学校出発
９：２０	幼稚園到着（１階　つき教室へ荷物を置いてもらう）
９：３０	全体あいさつ（５年生/５歳児代表）
	交流①
	５年生と一緒に遊ぶ（ゲーム）対象：３，４，５歳児
１０：００	休憩（１０分間）　＊この間に、３，４歳児はクラス活動へ
１０：１０	５年生「羅臼の昆布を守るためには」発表
	５歳児参加
１０：３０	質問など
１０：４０	終わりのあいさつ（５年生あいさつ/５歳児代表）
１０：５０	５年生　幼稚園出発
１１：００	小学校到着

反省

・５年生の考えてきてくれた「羅臼昆布を守る」説明がわかりやすく、クイズ形式もあり、幼児も興味をもって参加できていた。
・調べ学習を感じた。学んだことを貴重な時間の中、幼稚園児に対応してくれていた。
・５年生のねらいがよく、幼稚園児により伝わりよい交流が出来て良かった。
・交流後に、５歳児が「自分達ができることは、何だろう」とクラスで話し合い、次の活動に意味のあるものとなった。
・内容が５年生中心で主体的な流れが良かった。
・例年通りではない交流内容だったが、新たにかんがえねらいをもって活動でき良かった。